

1 学年保護者会（7月9日（金）） 校長挨拶

<はじめに>

日ごろから、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、感謝申し上げます。

<家庭と学校が力を合わせて>

入学して早3か月が過ぎました。高校三年間は、長いようで、短いものです。お子さんをしっかり育て上げ、社会に送り出すためには、家庭と学校が力を合わせていくことが重要です。

では、何を、どうするのか。

大切なことは、当たり前のことを当たり前にやること。

早寝、早起き、朝ご飯。

時間を守る。約束を守る。

あいさつや返事はしっかり。等々。

当たり間のことを当たり前にやることができる。それが大人です。

<高校生は、子ども半分、大人半分>

子どもから大人へ。

高校生は、半分、子ども。半分、大人。子どもだったり、大人だったり・・・

高校生は「ことな」とも呼ばれ、微妙な、難しい年頃です。

「3つ叱って、5つ褒め、7つ教えて子は育つ」と言われます。

子どもを上手に育てるには、叱って、褒めて、教えるバランスが大事です。

叱ったり、褒めたり。優しく、厳しく。押したり、引いたり。手を引いたり、手を離したり・・・

上手にバランスをとりながら、「ことな」と呼ばれる難しい年頃のお子さんを、ご家庭と力を合わせながら、クラス担任は指導・支援しております。

クラス担任は、豊かな経験とあふれる情熱を持った、すばらしい先生です。

ご安心ください。

<遠野ならではの教育>

クラス担任を中心に、遠野高校の全職員が力を合わせて、

お子さん一人一人を手厚く、丁寧、きめ細かに指導・支援しています。

「ありがとう」と言えるように。「ありがとう」と言ってもらえるように。
「思いやりの心」を持つように。「努力する力」を身につけるように。「自立」できるように。

今春の卒業生まで１０年連続で、生徒の希望進路実現１００％を達成。
「遠野ならではの教育」の成果だと考えております。

<統合校>

来年の令和４年４月に、本校は湯本高校と統合します。

いわき湯本高校と校名は変わりますが、校舎方式を採用し、遠野高校１年生については、いわき湯本高校遠野校舎の生徒として、卒業までここ遠野の学びやで高校生活を送ることとなっております。

来年度、いわき湯本高校遠野校舎において、遠野ならではの教育が円滑に継続されるよう、準備を進めておりますので、ご安心ください。

なお、遠野校舎の学習や生活等については、後日あらためて、お知らせいたします。

<まとめ>

お子さんが社会へ力強く旅立つことができるよう、
お子さんをまん中に家庭と学校で力を合わせて頑張りましょう。

本日は、よろしくお願いいたします。